

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。  
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2021年6月11日、株式会社エイチームは2021年7月期第3四半期決算に関して発表した。

四半期業績推移 (百万円)	FY07/19				FY07/20				FY07/21				FY07/21	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	(進捗率)	通期会予
売上高	8,927	9,597	9,504	9,123	8,148	7,866	8,386	7,339	7,493	7,378	8,638			
前年比	0.3%	4.7%	-7.5%	-2.3%	-8.7%	-18.0%	-11.8%	-19.6%	-8.0%	-6.2%	3.0%			
売上総利益	7,162	7,719	7,545	7,206	6,340	6,079	6,347	5,318	5,638	5,545	6,444			
前年比	-3.6%	2.7%	-9.2%	-3.4%	-11.5%	-21.2%	-15.9%	-26.2%	-11.1%	-8.8%	1.5%			
売上総利益率	80.2%	80.4%	79.4%	79.0%	77.8%	77.3%	75.7%	72.5%	75.2%	75.2%	74.6%			
販管費	6,677	7,027	6,547	6,569	6,190	5,887	5,638	5,096	5,259	5,703	6,084			
前年比	3.3%	9.4%	-0.2%	0.0%	-7.3%	-16.2%	-13.9%	-22.4%	-15.0%	-3.1%	7.9%			
売上高販管費比率	74.8%	73.2%	68.9%	72.0%	76.0%	74.8%	67.2%	69.4%	70.2%	77.3%	70.4%			
営業利益	484	693	998	636	149	193	709	222	378	-157	359			
前年比	-49.8%	-36.6%	-43.1%	-28.7%	-69.2%	-72.2%	-29.0%	-65.1%	153.7%	-	-49.4%			
営業利益率	5.4%	7.2%	10.5%	7.0%	1.8%	2.5%	8.5%	3.0%	5.0%	-	4.2%			
経常利益	507	661	1,009	632	144	206	683	216	393	-30	370			
前年比	-48.3%	-39.7%	-43.2%	-28.0%	-71.6%	-68.8%	-32.3%	-65.8%	172.9%	-	-45.8%			
経常利益率	5.7%	6.9%	10.6%	6.9%	1.8%	2.6%	8.1%	2.9%	5.2%	-	4.3%			
当期利益	257	484	359	373	75	51	-510	-135	258	483	240			
前年比	-62.1%	-35.9%	-70.5%	-43.1%	-70.8%	-89.5%	-	-	244.0%	847.1%	-			
当期利益率	2.9%	5.0%	3.8%	4.1%	0.9%	0.6%	-	-	3.4%	6.5%	2.8%			
<b>累計値</b>	<b>1Q累計</b>	<b>2Q累計</b>	<b>3Q累計</b>	<b>4Q累計</b>	<b>1Q累計</b>	<b>2Q累計</b>	<b>3Q累計</b>	<b>4Q累計</b>	<b>1Q累計</b>	<b>2Q累計</b>	<b>3Q累計</b>	<b>4Q累計</b>	<b>(進捗率)</b>	<b>通期会予</b>
売上高	8,927	18,524	28,028	37,151	8,148	16,014	24,400	31,739	7,493	14,871	23,509		70.2%	33,500
前年比	0.3%	2.5%	-1.1%	-1.4%	-8.7%	-13.5%	-12.9%	-14.6%	-8.0%	-7.1%	-3.7%			5.5%
売上総利益	7,162	14,881	22,426	29,632	6,340	12,419	18,766	24,084	5,638	11,183	17,627			
前年比	-3.6%	-0.4%	-3.6%	-3.5%	-11.5%	-16.5%	-16.3%	-18.7%	-11.1%	-10.0%	-6.1%			
売上総利益率	80.2%	80.3%	80.0%	79.8%	77.8%	77.6%	76.9%	75.9%	75.2%	75.2%	75.0%			
販管費	6,677	13,704	20,251	26,820	6,190	12,077	17,715	22,811	5,259	10,962	17,046			
前年比	3.3%	6.3%	4.1%	3.1%	-7.3%	-11.9%	-12.5%	-14.9%	-15.0%	-9.2%	-3.8%			
売上高販管費比率	74.8%	74.0%	72.3%	72.2%	76.0%	75.4%	72.6%	71.9%	70.2%	73.7%	72.5%			
営業利益	484	1,177	2,175	2,811	149	342	1,051	1,273	378	221	580		116.0%	500
前年比	-49.8%	-42.8%	-42.9%	-40.2%	-69.2%	-70.9%	-51.7%	-54.7%	153.7%	-35.4%	-44.8%			-60.7%
営業利益率	5.4%	6.4%	7.8%	7.6%	1.8%	2.1%	4.3%	4.0%	5.0%	1.5%	2.5%			1.5%
経常利益	507	1,168	2,177	2,809	144	350	1,033	1,249	393	363	733		146.6%	500
前年比	-48.3%	-43.8%	-43.5%	-40.6%	-71.6%	-70.0%	-52.5%	-55.5%	172.9%	3.7%	-29.0%			-60.0%
経常利益率	5.7%	6.3%	7.8%	7.6%	1.8%	2.2%	4.2%	3.9%	5.2%	2.4%	3.1%			1.5%
当期利益	257	741	1,100	1,473	75	126	-384	-519	258	741	981		136.3%	720
前年比	-62.1%	-48.3%	-58.5%	-55.4%	-70.8%	-83.0%	-	-	244.0%	488.1%	-			-
当期利益率	2.9%	4.0%	3.9%	4.0%	0.9%	0.8%	-	-	3.4%	5.0%	4.2%			2.1%

出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

セグメント別四半期業績 (百万円)	2019年7月期				2020年7月期				2021年7月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	8,927	9,597	9,504	9,123	8,148	7,866	8,386	7,339	7,493	7,378	8,638	
ライフスタイルサポート事業	5,173	5,191	6,013	6,148	5,521	5,148	5,467	3,957	4,744	4,842	5,752	
デジタルマーケティング支援ビジネス	5,030	5,039	5,858	5,981	5,367	4,999	5,330	3,804	4,463	4,428	5,362	
前年比	29.2%	18.8%	7.6%	20.3%	6.7%	-0.8%	-9.0%	-36.4%	-16.8%	-11.4%	0.6%	
構成比	56.3%	52.5%	61.6%	65.6%	65.9%	63.6%	63.6%	51.8%	59.6%	60.0%	62.1%	
プラットフォームビジネス	141	148	149	157	141	128	115	130	141	171	179	
前年比	131.1%	108.5%	9.6%	16.3%	0.0%	-13.5%	-22.8%	-17.2%	0.0%	33.6%	55.7%	
構成比	1.6%	1.5%	1.6%	1.7%	1.7%	1.6%	1.4%	1.8%	1.9%	2.3%	2.1%	
その他	2	4	6	10	13	21	22	23	140	243	211	
前年比	-	-	-	-	550.0%	425.0%	266.7%	130.0%	976.9%	1057.1%	859.1%	
構成比	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%	0.3%	0.3%	1.9%	3.3%	2.4%	
エンターテインメント事業	3,243	4,006	2,865	2,463	1,989	2,112	1,943	2,406	1,785	1,932	1,788	
EC事業	510	401	624	513	637	606	976	977	963	604	1,077	
営業利益	484	693	998	636	149	193	709	222	378	-157	359	
ライフスタイルサポート事業	642	643	1,066	786	471	481	831	113	446	64	502	
エンターテインメント事業	274	611	372	275	43	197	170	366	93	121	108	
EC事業	-63	-68	-35	-44	-50	-54	52	9	74	6	53	
主要費用項目												
広告宣伝費	3,931	3,980	3,726	3,410	3,601	3,229	3,133	2,480	2,843	3,153	3,521	
ライフスタイルサポート事業	2,959	2,972	3,208	3,111	3,336	2,986	2,934	2,135	2,637	2,961	3,255	
エンターテインメント事業	835	910	396	212	179	173	125	228	128	126	111	
EC事業	54	44	63	36	46	53	50	102	60	48	132	
人件費/採用費	1,435	1,463	1,529	1,604	1,581	1,560	1,549	1,583	1,548	1,582	1,585	
キャリア手数料/支払手数料	1,304	1,592	1,289	1,201	1,054	1,099	1,147	1,359	1,114	1,329	1,358	
外注費/サーバー費	605	646	661	660	553	539	519	502	457	464	502	
オフィス賃料	292	293	296	296	287	286	282	285	299	298	270	
その他	876	930	1,005	1,316	923	960	1,047	908	854	709	1,043	
期末人員数 (人)	989	1,024	1,115	1,115	1,113	1,123	1,193	1,165	1,162	1,182	1,197	
ライフスタイルサポート事業	510	527	537	580	593	614	663	635	624	647	649	
エンターテインメント事業	327	340	328	378	368	359	380	382	378	375	378	
EC事業	60	59	54	56	56	57	59	55	58	59	62	
その他	92	98	196	101	96	93	91	93	102	101	107	

出所：会社データよりSR社作成

\*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

\*\*ライフスタイルサポートの引越し関連事業で展開している引越し周辺サービス「エアコン取付け・取外し工事」などの外部委託費用については、2017年7月期までは「支払手数料」として計上していた。取引に対する同社および委託先の役割の変化を鑑み、外注委託に該当すると判断したため、2018年7月期より「外注費」として計上している。2018年7月期第1四半期における計上変更対象額は185百万円

## 2021年7月期第3四半期実績 (2021年6月11日発表)

### 概要

- ▷ 2021年7月期第3四半期累計実績：売上高23,509百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益580百万円（同44.8%減）、経常利益733百万円（同29.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益981百万円（前年同期は純損失384百万円）。
- ▷ 進捗率：2021年7月期通期会社予想に対する進捗率（2020年7月期実績に対する前年同期実績の進捗率）は、売上高70.2%（76.9%）、営業利益116.0%（82.6%）、経常利益146.6%（82.7%）、親会社株主に帰属する四半期純利益136.3%（前年同期は四半期純損失384百万円、通期実績は当期純損失519百万円）。売上高は、全体では概ね期初の予想通りの着地となった。営業利益・経常利益については、当第3四半期（3ヶ月）は期初会社予想をやや下回ったものの、当上半期が計画を大幅に上振れたことにより、累計では期初予想を上回る結果となった。引き続き「ハナユメ」のコロナ影響および「ナビナビキャッシング」などのGoogleコアアルゴリズム変更に伴う影響により、当第4四半期についても期初予想を下回る着地を同社は見込んでいるため、通期会社計画は変更していない。
- ▷ 前年同期比3.7%減収：ライフスタイルサポート事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により主に結婚式場情報サイト「ハナユメ」が前下半期に引き続き前年同期比で大幅に減少し、同4.9%減収。エンターテインメント事業は、既存ゲームが引き続き減収傾向にあり同8.9%減収。EC事業は、オペレーション効率の改善・在庫管理の徹底・品揃えの見直しの奏功、およびコロナ禍での高い自転車需要、および繁忙期である当第3四半期に、タレントを起用したマスプロモーションを実施したことから、過去最高の売上高を達成し同20.0%増収。
- ▷ 同44.8%営業減益：ライフスタイルサポート事業は、「ハナユメ」の売上高減少に伴う利益の減少に加え、2020年12月に行われたGoogleコアアルゴリズムアップデートによるキャッシング・カードローン総合検索サイトやクレジットカード総合検索サイトのSEO（検索エンジン最適化）への影響に伴うリスティング広告への投資の増加により同43.2%

減益となった。エンターテインメント事業は、引き続き既存ゲームアプリの効率的な運用を実現できているものの、株式会社スクウェア・エニックスとの共同開発による、グローバル市場を対象にしたスマートデバイス向けアプリ『FINAL FANTASY VII THE FIRST SOLDIER（ファイナルファンタジーVII ザ ファーストソルジャー）』の開発費を計上しているため同21.4%減益。EC事業は、セグメント利益133百万円と、増収と業務効率化により損益が改善（前年同期は損失52百万円）。売上総利益率は前年同期比1.9%ポイント低下の75.0%、販管費率は同0.1%ポイント低下の72.5%となり、営業利益率は同1.8%ポイント低下の2.5%となった。

- ▷ 同29.0%経常増益：投資事業組合運用益135百万円を計上（前年同期は5百万円）
- ▷ 四半期純益981（前年同期は純損失384百万円）：投資有価証券売却益770百万円を特別利益として計上（2020年12月17日に開示）。

## セグメント別業績動向

セグメント別の業績動向は以下の通りである。

### ライフスタイルサポート事業

- ▷ 売上高は15,338百万円（前年同期比4.9%減）、セグメント利益は1,012百万円（同43.2%減）。
- ▷ 売上高は、主に結婚式場情報サイト「ハナユメ」が引き続き新型コロナウイルスの影響（以下、コロナ影響）により前年同期比で大幅に減少し、事業全体でも減収となった。
- ▷ セグメント利益は、「ハナユメ」の売上高減少に伴う利益の減少に加え、2020年12月に行われたGoogleコアアルゴリズムアップデートによるキャッシング・カードローン総合検索サイト「ナビナビキャッシング」やクレジットカード総合検索サイト「ナビナビクレジットカード」のSEO（検索エンジン最適化）への影響に伴い、リスティング広告への投資が増加し、全体として減益となった。
- ▷ 同セグメントの事業では、様々な事業領域において、個人の利用者に向けてサービスを展開する事業者と提携し、「三方よし」のサービス理念のもと、人生のイベントや日常生活に密着した比較サイト・情報サイト等様々なウェブサービスを展開している。
- ▷ 2020年7月期より、サブセグメント区分を「デジタルマーケティング支援ビジネス」と「プラットフォームビジネス」の2つに変更した。また、2021年7月期より、「プラットフォームビジネス」において展開していたヘルスケア領域のEC（「minorie（ミノリエ）」など）を「その他」と区分した。
- ▷ 「デジタルマーケティング支援ビジネス」は、オウンドメディア等を通じて、提携事業者へ見込顧客を送客するデジタルマーケティング支援を中心に、スピーディに事業を横展開できる特徴を持つ。多様な事業領域におけるサービスを急速に立ち上げ、拡張させることで、収益を積み上げるビジネスモデル。個人の利用者へは基本無料でサービスを提供し、パートナー企業に見込客を紹介することに対する紹介手数料及び成約報酬が主な売上高である。
- ▷ プラットフォームビジネスは、アプリケーションやウェブサイトなどを通じて情報を集めた「場」を提供し、ユーザーデータの蓄積と活用、そして独自価値の向上により、市場での優位性を構築し、さらにデータを活用したソリューションを提供することで、価値向上のサイクルを回していくビジネスモデル。主な収益は広告収入や有料会員向けの利用料、ツールやECなどのソリューション提供による売上高。現在は、ヘルスケア・エンジニア領域においてプラットフォームを展開している。

### エンターテインメント事業

売上高は5,505百万円（前年同期比8.9%減）、セグメント利益は322百万円（同21.4%減）となった。

- ▷ 売上高は、引き続き既存ゲームが減少傾向にあり、前年同期比減収となった。
- ▷ セグメント利益は、既存ゲームアプリの効率的な運用を実現できているものの、2021年2月26日に発表した株式会社スクウェア・エニックスとの共同開発による、グローバル市場を対象にしたスマートデバイス向けアプリ『FINAL FANTASY VII THE FIRST SOLDIER（ファイナルファンタジーVII ザ ファーストソルジャー）』の開発費を計上しているため同減益となった。
- ▷ 同セグメントでは、自社で開発したオリジナルスマートデバイス向けゲームアプリを、Apple Inc.が運営するApp Store およびGoogle Inc.が運営するGoogle Play等を配信する専用のプラットフォームを通じて提供している。ゲームアプリ自体は基本無料で提供し、ユーザーがゲームをより効率よく進めるためのアイテムを購入することで、そのアプリ内アイテム購入代金が主な収益となる。
- ▷ 近年のグローバルにおけるゲーム市場環境の変化・ユーザーニーズの変化、技術の進化等を踏まえ、エンターテインメント事業はスマートフォンゲーム専業から脱却し、グローバルゲーム市場（モバイルゲーム、PCゲームデジタル配信、家庭用ゲームデジタル配信）全体をターゲットに、グローバルで人気のIPと提携し、マルチデバイス展開を中長期方針とし、さらなる成長を狙う。

## EC事業

売上高は2,664百万円（前年同期比20.0%増）、セグメント利益は133百万円（前年同期は52百万円の損失）。

- ▷ 引き続きオペレーション効率の改善および在庫管理の徹底、品揃えの見直しなどが奏功した。また、コロナ影響により、「三密」を避ける外出手段として、引き続き高い自転車需要が追い風となり前年同期比増収増益となった。
- ▷ 繁忙期である当第3四半期に、タレントを起用したマスプロモーションを実施し、過去最高の売上高を達成した。引き続き安定的な事業成長を実現し、自転車通販サイトNo.1を目指すとしている。
- ▷ 同事業では、東海、関東、関西3カ所に物流倉庫を構え、国内外から仕入れた200種類以上の完成品自転車を自社で在庫を持ち、専属のプロ整備士により整備された完全組立自転車をオンラインで販売し、自宅まで配送する国内唯一の自転車専門通販サイトを展開している。
- ▷ 主な収益は自転車の販売代金である。
- ▷ 自転車通販サイト「cyma-サイマ-」は、2013年12月にサービスを立ち上げて以来フルフィルメント\*の強化に努め、段階的に投資を重ねてきた。引き続き「自転車を買うならサイマ」というブランディングを目指すとしている。

\*ネット通販における受注管理、在庫管理、ピッキング、商品仕分け・梱包、発送、代金請求・決済処理等、通販ビジネスで最も重要なコアプロセス全般を指す。また、苦情処理・問い合わせ対応、返品・交換対応等のカスタマーサポートや顧客データ管理等の周辺業務も含まれる。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

### ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

### 金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

### 連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.  
東京都文京区千駄木3-31-12  
HP: <https://sharedresearch.jp>  
TEL : (03)5834-8787  
Email: [info@sharedresearch.jp](mailto:info@sharedresearch.jp)